

# ULTT 1 記録シート

手順・感作操作・クラスタ解釈を1枚でそろえる

患者ID:	評価日:
評価者:	部位/側:
主訴:	実施姿勢:

## 1. 実施前に確認

- 頸部肢位で症状変化
- 上肢挙上で症状変化
- 神経所見と分布を確認
- 単独判定にしない

## 2. 最小クラスタ

- ULTT 1: 感度側
- Spurling: 特異度側
- Distraction: 軽減反応
- 頸部回旋制限 / 神経所見

## 3. 手順と反応の記録 (順序を固定)

順	操作	出た症状・部位	メモ
1	肩甲帯固定・肩下制	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	
2	肩外転・外旋	<input type="checkbox"/> 肩痛 <input type="checkbox"/> 放散痛 <input type="checkbox"/> しびれ	
3	前腕回外+手関節/手指伸展	<input type="checkbox"/> 橈側 <input type="checkbox"/> 尺側 <input type="checkbox"/> 手指	
4	肘伸展	出現角度:      度	

## 4. 感作操作

頸部反対側側屈:  増悪  不変  軽減  
頸部同側側屈:  増悪  不変  軽減  
解除時:  軽減  不変  増悪

## 5. 解釈メモ

- 神経組織由来らしさあり
- 肩関節由来を疑う
- 末梢神経障害を疑う
- 筋・筋膜痛を疑う

## 6. 記録テンプレートと再評価メモ

### 記録テンプレート

ULTT 1: {ステップ}で{部位・質}出現、頸部{操作}で{増悪・軽減}、解除で{変化}。

次回比較する項目: \_\_\_\_\_